

武蔵野音楽大学 入学試験問題及び解答

2023年度 音楽学部 第1年次 一般選抜 C日程 目次

【問題】

国語	2
英語	8
楽典〔演奏学科(器楽・声楽・ヴァルトゥオーゾコース)・音楽総合学科 (作曲コース)]	14
楽典〔音楽総合学科(オープンメジャーシステム・音楽学・音楽教育・ アートマネジメントコース)]	20
和声〔作曲コース]	26
作曲〔作曲コース]	27
課題小論文〔音楽学コース]	28
課題小論文〔音楽教育コース]	29
課題小論文〔アートマネジメントコース]	30
課題小論文〔オープンメジャーシステム]	31

【解答】

国語	32
英語	33
楽典〔演奏学科(器楽・声楽・ヴァルトゥオーゾコース)・音楽総合学科 (作曲コース)]	34
楽典〔音楽総合学科(オープンメジャーシステム・音楽学・音楽教育・ アートマネジメントコース)]	35
和声〔作曲コース]	36

2023年度 音楽学部 第1年次 一般選抜 C日程 国語

【一】 次の文章を読み、あとの問いに答えよ。

『パッハの思い出』という本がある。ヨハン・ゼバスティアン・パッハの妻アンナ・マ
グダレーナ・パッハが書いたもの……と信じていた人は多いだろう。

日本では一九三六年、『パッハの思ひ出』という題で翻訳が出た。一九四一年には『セ
バスティアン・パッハ回想記』と題を変えてまた出た（当時はセバスティアンという表
記が多かった）。一九五〇年には別の翻訳者により『パッハの思い出』の題で出た。

これを読んで感激した、という文章がたくさん書かれている。

——非常に心を動かされたのである。これは比類のない名著である。出典に就き、疑
わしい点があるという説もあるそうだが、そんな事はどうでもいい様に思われる。僕に
はそう考えるより他はなかった。^⑧パッハの子供を十三人も生んでみなければ、決して解
らぬ或るもの、そういうものが、この本にあるのが、僕にははつきり感じられたからで
ある。

……と書いたのは小林秀雄だった（一九四二年）。「出典に疑わしい点がある」という
書き方はおかしい。この本は本当にアンナ・マグダレーナ・パッハが書いたのか、と
A する声が日本でも出ていた。「出典」ではない。それに、パッハの子供を十
三人生まなければわからないものがあるとは、いったい何のつもりなのか。これが書か
れたのは戦争中で、多産が^①ショウレイされた時代だった。それに迎合したのであるか。
女性を何だと思っているのか。^②いくらでも批判できる書き方だ。

——これほど信頼と愛情に満ちた書は珍しい。近ごろの嘘と不信で固めた小説の横行
の中で、久しぶりに人間を描いた文章に接した気がして、ほのぼのと心が温まるのであ
る。

……と書いたのは河上徹太郎だった（一九五〇年）。そのころの小説はそんなに嘘と不
信で固められていたのだろうか。そもそも小説は「嘘」ではないのか。

——パッハ夫人の書いた『パッハの思い出』はつくられた物でないだけ純粹であるば
かりでなく、夫の死後に至るまでの、この世では望めぬ程の長い一つの恋物語でありま
す。

……と書いたのは白洲正子だった（一九五四年）。作られたものでないから純粹だと言っ

ている。創作は不純なのだろうか。

その後、『バツハの思い出』はアンナ・マグダレーナ・バツハが書いたものではないということが広く知られるようになった。「偽書」と言われたこともある。しかし「偽書」とは最初から人をだますつもりで書いた本のことであろう。

この本は、アンナ・マグダレーナ・バツハが自分で書いたという^② **テイサイ**の“*The Little Chronicle of Magdalena Bach*”という小説だった。実際に書いたのは英国の作家エスター・メイネル（一八七八～一九五五）で、一九二五年に出た。エスター・メイネル作と本にはっきり表示されている。「偽書」とは言えないだろう。当時すでにバツハの伝記や研究はたくさん出ていた。それを^③ **サンショウ**しつつ、バツハの人生におけるさまざまな事件を、妻としてこう聞いた、こう理解している……という形で書いたのだ。バツハからこんなふう^④に **キウコン** されました、家庭ではこうでした、こんな会話を交わしました……というようなことも、妻の回想として書いている。バツハの音楽にこんなふう^⑤に感動しました……というくだりもあって、これは二十世紀に生きる作者が演奏会などで聴いた感想を生かしたのかもしれない。エスター・メイネルにはベートーヴェンを主人公とする作品もあり、音楽に詳しくあったようだ。

これがドイツ語に翻訳されたのは一九三〇年である。“*Die kleine Chronik der Anna Magdalena Bach* (アンナ・マグダレーナ・バツハの小さな記録)”という題だったが、翻訳とは書かれていなかったらしい。欧米では翻訳を翻訳と明記せずに出版することがあるという。バツハに関する本が英国人に書かれては面白くないと思ったのかもしれない。ドイツ人にしてみれば実際にアンナ・マグダレーナ・バツハが書いたものでないことはわかりきっていて、あくまで創作として楽しんだのだろう。

日本では本人が書いたものと **B** した人が多かったようだ。「私は……」と書いてあれば作者自身の告白に決まっている、と思っただろう。

ドイツ語訳は未見だが、十八世紀の語彙や文体で書かれていたとは思えない。その時代の著作でないことは **C** だったのではないか。最初に翻訳した人もそれを気にしたのか、著者を疑う人もいるけれどもドイツの **⑤ ケンイ** ある出版社から出ているのだから……というようなことを本の序文に書いていた。

二番めの翻訳を出した人は、

——本書がマグダレーナの真筆ではないという見解が有力視されるようになってい

が、だからといって、本書の声価は少しも失われてはいない。バッハの人間像の忠実な再現、資料としての正確さなど、その価値をいささかも減じているとはおもわれない。

……と強気なことを書いていた。エステル・メイネルは伝記を知っていたのだから、バッハの人生でいつ、何があったかが「正確」に書かれているのは当たり前である。それ以外の「人間像」については記録があまり残っていない。息子や弟子による証言はあり、それはこの本に巧みに取り込まれている。家庭におけるバッハの姿、夫婦の会話などはエステル・メイネルの想像であり、創作なのだから、それを「忠実な再現」として鵜呑みにするのは危険ですらある。

この本のアンナ・マグダレーナ・バッハは夫を愛し、理解し、深くソンケイ^⑥している。家事にも熱心で、バッハの死後もずっと夫を愛して……これは十九世紀英国の理想の女性像でもあった。エステル・メイネルからすればアンナ・マグダレーナ・バッハは約二百年前の異国の人であり、その胸のうちを想像するにも限度がある。どうしても、作者の「今」の感覚がトウエイ^⑦されることになるだろう。日本でこの本に感激した人たちは、じつは十九世紀の英国のよき妻の話に感激していた……という面がある。

日本にも、見ぬく人はいた。最初の翻訳が出てすぐ野村光一は、これはもちろん「疑作」だとシテキ^⑧しつつ、

——この書の価値は、後代の人がバッハの妻の筆致を借りて、歴史、文献の中に埋もれていた微臭い^{かび}バッハを真実の人間として生かしていることにある。小説に拠^よった方が、文献、史料に拠るよりも切実であるということをここで実行している。各種の文献を精密に研究してみごとに組み立てられている。

……というようなことを書いていた（一九三六年）。むしろ小説だからいい、という考え方である。小林秀雄も（少々おかしい発言もあったが）、この本を読んでバッハをまた聴きたくなったと書いていた。読後、何らかの行動に走らせる——それが小説の力、物語の力であらう。

問一 傍線①～⑧のかたかなを漢字で（オンライン受験生は解答欄に）書け。

⑦	トウ	⑤	ケン	③	サン	①	ショウ
	エイ		イ		ショウ		レイ
⑧	シ	⑥	ソシ	④	キョウ	②	テイ
	テキ		ケイ		コン		サイ

問二 空欄 A ～ C に入れるのにふさわしい語句を次の中からそれ

ぞれ一つ選び、番号を解答欄に記入せよ。

C	A	B
3 2 1	3 2 1	3 2 1
一目瞭然	重要視	融解点
一挙両得	疑問視	早合点
一子相伝	異端視	共通点

解答欄

A

B

C

問三

傍線部㊸に対し、筆者は傍線部㊹のように述べている。これについてどう思うか。傍線部㊸に対する自分の考えを記述せよ（「批判」でなくともよい。左の欄からはみ出さずに書く。短くてもよい）。

--	--	--	--	--	--	--	--

三 次の傍線部の読みをその右に（オンライン受験生は解答欄に）ひらがなで書け。

① 彩|る

② 帯を|締める

③ 夢を|諦める

④ 名|残をおしむ

⑤ お|雑煮

⑥ 修羅|場

⑦ 内|弁慶

⑧ 唯々|諾々

⑨ 人|事不省

⑩ 得|手不得手

三 次のA群の□に適切な漢字を補って語句を完成させ、その意味をB群から選んで記号を（ ）に記入せよ。

A群

①

頂点

()

②

死回生

()

③

の一声

()

④

恋は思

の外

()

⑤

一寸先は

()

B群

イ

恋は常識や理性でわりきれものではない。

ロ

恋の気持ちに身分の違いは関係ない。

ハ

だめになるところを立ち直らせること。

ニ

平常心を失うほど喜ぶようす。

ホ

将来の見通しが立たないことのとたとえ。

ヘ

有力者の一言で、騒ぎが静まったり、ことが決まったりすること。

2023年度 音楽学部 第1年次 一般選抜 C日程 英語

- (A) 次の会話 (1) ～ (6) を読み、それぞれの内容に最も近いものを、a～cの中から一つずつ選び、記号を解答欄に記入しなさい。

(1) **Minami:** You look unhappy. What's happened?

Roger: I've just failed a Japanese test and will have to do it again next week.

Minami: Well, that's bad luck. I'm sure you'll do better next time.

Roger: I hope so, as if I don't, I'll have to repeat the class again.

- a. Roger has passed his Japanese test with top marks.
- b. Minami is confident Roger will do better next time.
- c. Roger has asked Minami to help him study for the test.

(2) **Tess:** Was your sister Peggy successful in the competition last week?

Mary: Yes, I'm delighted to tell you she won first prize.

Tess: Congratulations! Were you surprised by the result?

Mary: Not at all. She'd been practicing hard for the last three months.

- a. Tess was congratulated by Mary for winning the competition.
- b. Peggy surprised her sister Mary by winning the competition.
- c. Mary's sister won first prize in a competition last week.

(3) **Anna:** Wow! You look very happy. What has happened?

Kiko: Father has just told me we are going to go to Hawaii next month.

Anna: Wonderful! How long are you going to stay there?

Kiko: I'm not sure, but I think it will be for at least four days.

- a. Kiko and her family had a holiday in Hawaii.
- b. Kiko and her family are presently holidaying in Hawaii.
- c. Kiko and her family will soon enjoy a holiday in Hawaii.

- (4) **Annie:** Now that you are old enough to vote in elections, will you do so?
Jayne: I doubt it. I don't really understand how the system works.
Annie: Then let me explain it to you. It's really very simple.
Jayne: Well, if you can do that, I might become interested and decide to vote.
- Annie tells Jayne that she always votes in elections.
 - Annie wants to know if Jayne will vote in future elections.
 - Annie wants Jayne to motivate her to vote in elections.
- (5) **Tomoko:** You've been in Japan for ten years now. Have you been to Okinawa?
Cathy: Not only Okinawa but also Hokkaido and Shikoku.
Tomoko: How about Korea?
Cathy: Not yet, but it's a place I want to visit in the future.
- Cathy has been to both Okinawa and Hokkaido.
 - Cathy has not been to Shikoku.
 - Cathy is not interested in visiting Korea.
- (6) **Naomi:** If I can get the tickets, would you like to attend a concert tomorrow?
Sandra: Well, what kind of concert? What time tomorrow and where?
Naomi: An orchestral concert in Suntory Hall, starting at 7 p.m.
Sandra: Sure, I think that sounds good. I seldom go to Suntory Hall.
- Sandra will be happy if Naomi can get the tickets.
 - Naomi has got tickets for an orchestral concert in Suntory Hall.
 - The concert will be a piano recital in Suntory Hall.

解答欄

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)

(B) 次の文章の下線部 (1) (2) を和訳しなさい。

In the future, I want to study both English and music in a foreign country. ⁽¹⁾After I graduate, I hope to continue to study in a music college in California. Of course, to do this, I will need the support of both my teacher and parents. ⁽²⁾My parents think it is a good idea, but I haven't spoken to my teacher yet. I will discuss my plans with her after I find a school in the U.S. Anyway, that is my dream at present.

(1)

.....

(2)

.....

- (C) 次の文章に照らして (1) ～ (8) の内容の正誤を判断し、以下の記号のうち一つをそれぞれ解答欄に記入しなさい。

文の内容が正しい場合	○
文の内容が誤っている場合	×
文章から判断できない場合	△

The Geneva International is a prestigious competition which aims to support young musicians. From piano, flute, oboe, clarinet, cello, viola, string quartet, voice, percussion and composition sections, two participate each year. Composition, however, is included every second year. In 2021, it was cello and oboe, and Michiaki Ueno, aged 25, became the first Japanese to win the cello prize. In the oboe section, the top three players all shared third prize. Japanese entrants have also been successful in other sections. In 2023, the sections will be flute and string quartet and in 2024, voice and composition. Semi-final and final rounds of the competition are open to the public and the final is broadcast live. First place winners receive a prize of about ¥2,500,000, second place ¥1,500,000 and third place ¥1,000,000. Winners are also offered two years of concert management and opportunities to record.

The selected entrants receive help with travel, accommodation and meal costs, but must arrange their own health insurance. The entry fee is 250 Swiss francs, which must be paid in advance by credit card or bank transfer.

- (1) Entrants for the competition must be no older than 30.
- (2) The competition is not open to brass players.
- (3) In 2021, Michiaki Ueno won first prize in the cello section of the competition.
- (4) From the first to the final round, the competition is open to the public.
- (5) Viola will be one of the instruments tested in 2025.
- (6) No financial assistance is offered to entrants.
- (7) A concert management program is the only prize offered to winners.
- (8) The entry fee must be paid in Swiss francs before the competition starts.

解答欄

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)

(D) 次の (1) ～ (8) に入る最も適切なものを、a～dの中から一つずつ選び、
解答欄に記号を記入しなさい。

I'm shy. I'm not good at speaking in (1).

- a. chance b. first c. mistake d. public

My homeroom teacher made me (2) again about my future career.

- a. think b. thinking c. thinks d. thought

Sherlock Holmes stories are popular even today. They (3) by many people.

- a. are read b. have read c. read d. reading

You are (4) two letters of recommendation when applying to that university.

- a. hand in b. handed in c. hands in d. to hand in

My grandparents have (5) furniture in their house.

- a. a b. a few c. a lot of d. many

My brother visited Australia, (6) he saw a koala.

- a. how b. where c. which d. who

The older you become, the (7) you get.

- a. wisdom b. wiser c. wise d. wisest

Maki once told me that she (8) in Germany, but she's changed her mind.

- a. study b. will study c. would study d. want to study

解答欄

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)

(E) 指示に従って設問に答えなさい。

(1) 1～4 の () 内の語を適切に並べ替え、それぞれ下線部に記入しなさい。

1. She is (the / one / people / of / kindest) I have ever met.

She is I have ever met.

2. I (boy / that / met / have / might), but I don't remember where or when.

I, but I don't remember where or when.

3. The police are looking (robbed / the / who / for / man) the bank yesterday.

The police are looking the bank yesterday.

4. I (to / I / go / wish / could) the concert tomorrow.

I the concert tomorrow.

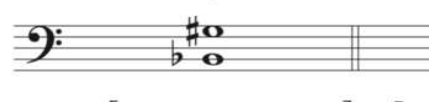
(2) 次の日本語の意味を表す英語を、下線部に記入しなさい。

私はアメリカで生まれ、育ちました。

.....

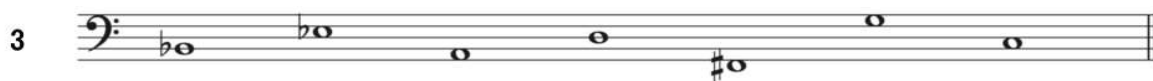
I 音程の問題

次のア～タの音程を[]内に書きなさい。

ア	イ	ウ	エ
			
[]	[]	[]	[]
オ	カ	キ	ク
			
[]	[]	[]	[]
ケ	コ	サ	シ
			
[]	[]	[]	[]
ス	セ	ソ	タ
			
[]	[]	[]	[]

II 音階と調の問題

次の 1～6 の音列は何調の音階か、() 内に日本語で書きなさい。
短調は和声短音階および旋律短音階上行形で考えることとし、その種別も書きなさい。
(ニ長調、イ短調和声短音階、変ホ短調旋律短音階上行形など)



1 () 2 ()

3 () 4 ()

5 () 6 ()

Ⅲ 和音の問題

次の 1～10 に該当する和音を下のア～セから選び、その記号（ア、イ、ウ…）を（ ）内に書きなさい。短調は和声短音階とする。解答が複数ある場合はそのすべてを書くこと。同じ記号は何度使っても良い。

- | | | | |
|------------|-----|-----------------------------|-----|
| 1 短三和音 | () | 6 第3音が2つある和音 | () |
| 2 減三和音 | () | 7 ホ長調の主和音 | () |
| 3 長七の和音 | () | 8 変ロ短調の属七の和音 | () |
| 4 基本形の和音 | () | 9 嬰ハ短調に含まれる和音 | () |
| 5 第3転回形の和音 | () | 10 変ホ長調のVI ₇ の和音 | () |

ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ
ク	ケ	コ	サ	シ	ス	セ

IV 調判定と移調の問題

問1 次の楽譜中の イ ロ ハ の部分の調名を
日本語で に書き入れなさい。

イ 	ロ 	ハ
---	---	---

※

問2 上の旋律を調号を用いずに短3度高く移調しようとしたものが次の旋律である。
楽譜中の ア ~ カ の部分について、移調が正しく行われている場合は○を、
移調に誤りがある場合は×を**解答欄**に書きなさい。

ア 	イ 	ウ
エ 	オ 	カ

解答欄

ア _____ イ _____ ウ _____ エ _____ オ _____ カ _____

V 楽語の問題

次の1～10の□にあてはまる適切な用語・言葉を各設問のア～ウから選び、その記号(ア、イ、ウ)を解答欄に書きなさい。

- 1 □ は「少し速く」という意味を持つ。
ア Allegro assai イ poco Allegro ウ molto Allegro
- 2 □ は「単純に」という意味を持つ。
ア subito イ semplice ウ sempre
- 3 □ は「音を十分に保って」という意味を持つ。
ア espressivo イ con sentimento ウ sostenuto
- 4 □ は「悲しげに」という意味を持つ。
ア elegante イ lamentabile ウ spiritoso
- 5 ma は □ という意味を持つ。
ア「きわめて」 イ「やや」 ウ「しかし」
- 6 animato は □ という意味を持つ。
ア「素朴に」 イ「静かに」 ウ「生き生きと」
- 7 nobilmente は □ という意味を持つ。
ア「上品に」 イ「粗野に」 ウ「神秘的に」
- 8 allargando は □ という意味を持つ。
ア「次第に、遅く強く」 イ「次第に、遅く弱く」 ウ「次第に、速く強く」
- 9 risoluto と同様の効果となるのは □ である。
ア rapidamente イ amabile ウ deciso
- 10 次の中で楽語のつづりが正しいのは □ である。
ア schrzando イ schelzando ウ scherzando

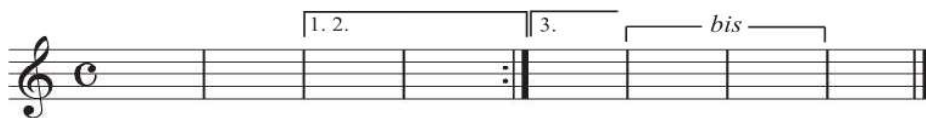
解答欄

1____ 2____ 3____ 4____ 5____ 6____ 7____ 8____ 9____ 10____

VI 総合問題

次の文章中の（ a ）～（ h ）に該当する語・数字等を下の枠内ア～ハから選び、その記号（ア、イ、ウ…）を解答欄に記しなさい。短調は和声短音階とする。
（同じものを複数使用可。）

- 1 完全5度は振動数の比が（ a ）：3で得られる協和音程である。
- 2 ト音を基音とする自然倍音列で、最初に現れるロ音は第（ b ）倍音である。
- 3 アルト譜表の第4線にある音を長3度上げると（ c ）音となる。
- 4 短6度より増3度広い音程は、完全8度より（ d ）度広い。
- 5 ホ短調とイ長調の音階で共通する音は（ e ）個ある。
- 6 変ニ長調の下属和音をVI度の和音とする調の同主調は（ f ）調である。
- 7 イ短調の楽譜をE♭管の移調楽器用書き換えると、記譜は（ g ）短調となる。
- 8 次の楽譜を演奏すると、全部で（ h ）小節となる。



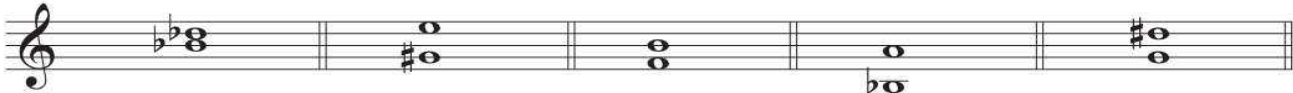
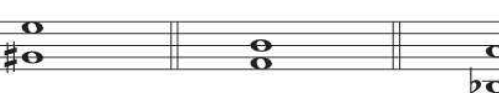
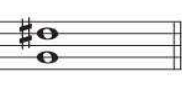
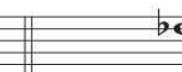
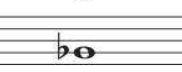
ア 1	イ 2	ウ 3	エ 4	オ 5
カ 10	キ 12	ク 14	ケ 16	コ 完全 1
サ 増 1	シ 減 2	ス 短 2	セ 長 2	ソ ハ
タ 嬰ハ	チ ヘ	ツ 嬰ヘ	テ ト	ト 嬰ト
ナ イ長	ニ イ短	ヌ 変ロ長	ネ 変ロ短	ノ ロ長
ハ ロ短				

解答欄

a		b		c		d		e	
f		g		h					

I 音程の問題

次のア～ソの音程を [] 内に書きなさい。

ア	イ	ウ	エ	オ
				
[]	[]	[]	[]	[]
カ	キ	ク	ケ	コ
				
[]	[]	[]	[]	[]
サ	シ	ス	セ	ソ
				
[]	[]	[]	[]	[]

II 音階と調の問題

次の**1~4**の音列は何調の音階か、()内に日本語で書きなさい。
短調は和声短音階および旋律短音階上行形で考えることとし、その種別も書きなさい。
(ニ長調、イ短調和声短音階、変ホ短調旋律短音階上行形など)

The image displays four staves of musical notation, numbered 1 through 4, representing a four-part setting of 'The Lord's Prayer'. Each staff begins with a treble clef (staves 1 and 2) or a bass clef (staves 3 and 4), a key signature of one sharp (F#), and a common time signature (C). The notation consists of whole notes and half notes, with some notes marked with accidentals (sharps and flats). The staves are arranged vertically, with staff 1 at the top and staff 4 at the bottom.

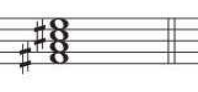
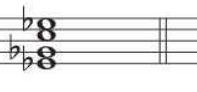
1 () 2 ()

3 () 4 ()

Ⅲ 和音の問題

次の 1～7 に該当する和音を下のア～コから選び、その記号（ア、イ、ウ…）を（ ）内に書きなさい。短調は和声短音階とする。解答が複数ある場合はそのすべてを書くこと。同じ記号は何度使っても良い。

- | | | | |
|----------|-----|------------------|-----|
| 1 短三和音 | () | 5 第 3 転回形の和音 | () |
| 2 減三和音 | () | 6 第 3 音が 2 つある和音 | () |
| 3 長七の和音 | () | 7 ホ長調の主和音 | () |
| 4 基本形の和音 | () | | |

ア	イ	ウ	エ	オ
				
カ	キ	ク	ケ	コ
				

IV 移調の問題

次の旋律 **A** を調号を用いずに長 2 度低く移調しようとしたものが **B** の旋律である。
B の楽譜中の **ア**～**カ** の部分について、移調が正しく行われている場合は○を、移調に誤りがある場合は×を **解答欄** に書きなさい。

A

B

解答欄

ア **イ** **ウ** **エ** **オ** **カ**

V 楽語の問題

次の1～6の□にあてはまる適切な用語・言葉を各設問のア～ウから選び、その記号(ア、イ、ウ)を解答欄に書きなさい。

- 1 □ は「少し速く」という意味を持つ。
ア Allegro assai イ poco Allegro ウ molto Allegro
- 2 □ は「単純に」という意味を持つ。
ア subito イ semplice ウ sempre
- 3 ma は □ という意味を持つ。
ア「きわめて」 イ「やや」 ウ「しかし」
- 4 animato は □ という意味を持つ。
ア「素朴に」 イ「静かに」 ウ「生き生きと」
- 5 risoluto と同様の効果となるのは □ である。
ア rapidamente イ amabile ウ deciso
- 6 次の中で楽語のつづりが正しいのは □ である。
ア schrzando イ schelzando ウ scherzando

解答欄

1_____ 2_____ 3_____ 4_____ 5_____ 6_____

VI 総合問題

次の文章中の（ a ）～（ f ）に該当する語・数字等を下の枠内ア～ツから選び、その記号（ア、イ、ウ…）を解答欄に記しなさい。短調は和声短音階とする。
（同じものを複数使用可。）

- 1 完全5度は振動数の比が（ a ）：3で得られる協和音程である。
- 2 ト音を基音とする自然倍音列で、最初に現れるロ音は第（ b ）倍音である。
- 3 アルト譜表の第4線にある音を長3度上げると（ c ）音となる。
- 4 短6度より増3度広い音程は、完全8度より（ d ）度広い。
- 5 ホ短調とイ長調の音階で共通する音は（ e ）個ある。
- 6 変ニ長調の下属和音をVI度の和音とする調の同主調は（ f ）調である。

ア 1	イ 2	ウ 3	エ 4	オ 5
カ 6	キ 完全1	ク 増1	ケ 短2	コ 長2
サ ハ	シ 嬰ハ	ス ヘ	セ 嬰ヘ	ソ ト
タ 嬰ト	チ 変ロ長	ツ 変ロ短		

解答欄

a		b		c		d		e	
f									

2023年度 音楽学部 第1年次 一般選抜 C日程 和声〔作曲コース〕

次の旋律をソプラノとする四声体和声を完成させなさい。

Allegro moderato

The musical score is written for Soprano in 4/4 time, key of D major. It consists of four lines of music. The first line starts with a forte (*f*) dynamic and ends with a fermata. The second line starts with a mezzo-forte (*mf*) dynamic, changes to B minor, and ends with a piano (*p*) dynamic. The third line starts with a forte (*f*) dynamic and ends with a fermata. The fourth line starts with a piano (*p*) dynamic, changes to D major, and ends with a double bar line and a repeat sign. The dynamics are: *f*, *mp*, *mf*, *p*, *f*, *p*, *dim.*, *p*.

2023年度 音楽学部 第1年次 一般選抜 C日程 作曲〔作曲コース〕

次の 1~5 の中から 1 つを選び、それに始まる任意の形式のピアノ曲を作りなさい。
(符尾の付いていない音符は任意の長さとする)

Moderato

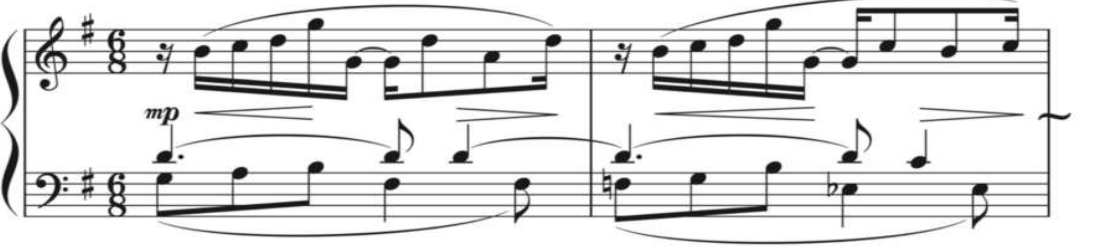
1 

2 

Allegro

3 

Andantino

4 

Moderato

5 

2023年度 音楽学部 第1年次 一般選抜 C日程 課題小論文〔音楽学コース〕

拍子のある音楽と拍子がない音楽について、あなたの考えを述べなさい。

2023年度 音楽学部 第1年次 一般選抜 C日程 課題小論文〔音楽教育コース〕

外国の文化に触れて、それを理解することが学校教育に求められています。音楽科教育ではこのことに対してどのように応えることができるのか、具体的な例を挙げてあなたの考えを述べてください。

2023年度 音楽学部 第1年次 一般選抜 C日程 課題小論文 [アートマネジメントコース]

次の2つの問いに答えなさい。（字数自由）

1. あなたが好きな楽器を一つ挙げ、その魅力について、音楽のことをよく知らない人に説明してください。
2. 現在、国内で数多く行われている芸術祭、音楽祭など多くの芸術系のフェスティバルの社会的な役割について、あなたの考えを述べなさい。

2023年度 音楽学部 第1年次 一般選抜 C日程 課題小論文〔オープンメジャーシステム〕

前衛と呼ばれる芸術にはどのような役割が期待されていると思いますか。あなたの考えを述べなさい。

2023年度 音楽学部 第1年次 一般選抜 C日程 国語 解答

一	問一 ①奨励 ②体裁 ③参照 ④求婚 ⑤権威 ⑥尊敬 ⑦投影 ⑧指摘
問二 A 2 B 2 C 3	
問三 (略)	
二	①いゝど(る) ②し(める) ③あきら(める) ④なごり ⑤ぞうに ⑥しゅらば
⑦うちべんけい ⑧いいたくたく ⑨じんじふせい ⑩えてふえて	
三	①有「ニ」 ②起「ハ」 ③鶴「ヘ」 ④案「イ」 ⑤聞「ホ」

2023年度 音楽学部 第1年次 一般選抜 C日程 英語 解答

(A)

(1) b (2) c (3) c (4) b (5) a (6) a

(B)

(1) 卒業した後、私はカリフォルニアの音楽大学で勉強を続けたいと思っています。

(2) 私の両親はそれはいい考えだと思っています。しかし、私はまだ私の先生には話していません。

(C)

(1) △ (2) ○ (3) ○ (4) × (5) △ (6) × (7) × (8) ○

(D)

(1) d (2) a (3) a (4) d (5) c (6) b (7) b (8) c

(E)

(1) 1. She is one of the kindest people I have ever met.

2. I might have met that boy, but I don't remember where or when.

3. The police are looking for the man who robbed the bank yesterday.

4. I wish I could go to the concert tomorrow.

(2) I was born and grew up in America.

I 音程の問題

ア [短3度] イ [短6度] ウ [増4度] エ [長7度]
 オ [増6度] カ [短10度] キ [増3度] ク [長2度]
 ケ [増5度] コ [減7度] サ [減3度] シ [短7度]
 ス [増5度] セ [増9度] ソ [減8度] タ [短3度]

カは1オクターブと短3度、セは1オクターブと増2度でも良い。

II 音階と調の問題

1 (嬰へ短調 旋律短音階上行形) 2 (変ホ長調)
 3 (ト短調 和声短音階) 4 (嬰ハ長調)
 5 (嬰ト短調 旋律短音階上行形) 6 (へ短調 和声短音階)

III 和音の問題

1 (ア、サ) 2 (カ、コ) 3 (イ、セ) 4 (イ、カ、ケ、シ、セ)
 5 (オ、ク、ス) 6 (コ、シ) 7 (キ) 8 (ス)
 9 (オ、サ、セ) 10 (ケ)

IV 調判定と移調の問題

問1

イ	ニ短調	ロ	へ長調	ハ	ト短調
---	-----	---	-----	---	-----

問2

ア × イ × ウ ○ エ ○ オ ○ カ ×

V 楽語の問題

1 イ 2 イ 3 ウ 4 イ 5 ウ 6 ウ 7 ア 8 ア 9 ウ 10 ウ

VI 総合問題

a イ b オ c ト d サ e エ f ヌ g ツ h ケ

I 音程の問題

ア [短3度] **イ** [短6度] **ウ** [増4度] **エ** [長7度]
オ [増5度] **カ** [増6度] **キ** [短10度] **ク** [増3度]
ケ [長2度] **コ** [減7度] **サ** [増5度] **シ** [増9度]
ス [減3度] **セ** [短7度] **ソ** [減8度]

キは1オクターブと短3度、シは1オクターブと増2度でも良い。

II 音階と調の問題

1 (嬰へ短調 旋律短音階上行形) 2 (変ホ長調)
 3 (ト短調 和声短音階) 4 (嬰ハ長調)

III 和音の問題

1 (**ア、ク**) 2 (**ウ、ケ**) 3 (**エ**) 4 (**イ、オ、カ**)
 5 (**エ、コ**) 6 (**ウ、ク**) 7 (**オ**)

IV 移調の問題

ア × **イ** × **ウ** ○ **エ** ○ **オ** × **カ** ○

V 楽語の問題

1 イ 2 イ 3 ウ 4 ウ 5 ウ 6 ウ

VI 総合問題

a イ b オ c タ d ク e エ f チ

2023年度 音楽学部 第1年次 一般選抜 C日程 和声〔作曲コース〕 解答例

Allegro moderato

The musical score is written for piano in 4/4 time, key of D major. It consists of four systems of music. The first system begins with a forte (*f*) dynamic. The second system shows a mezzo-forte (*mf*) to mezzo-piano (*mp*) dynamic range. The third system features a forte (*f*) dynamic. The fourth system includes a piano (*p*) dynamic, a decrescendo (*dim.*) marking, and a 'div.' (divisi) instruction for the right hand in the final measure.